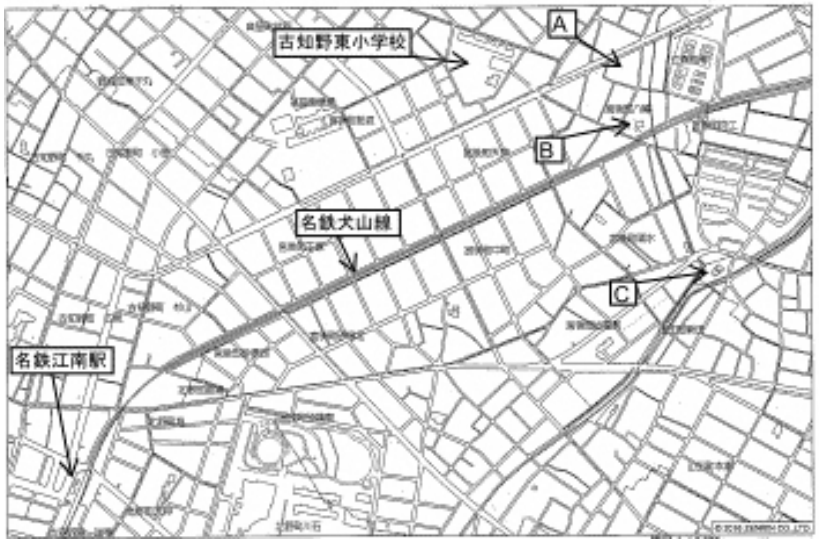
江南市歴史ガイドの会
連絡先：江南市観光協会事務局
（江南市役所商工観光課内）
ＴＥＬ：(0587)54-1111

江南市　歴史ガイド短時間コース
（蜂須賀家屋敷跡（宮後城跡）～ 宮後八幡社 ～ しみず公園コース）

1．移動ルート／江南駅発着の徒歩総移動距離：約4km
所要時間　：　約２時間半

江南駅　⇒ A 蜂須賀家屋敷跡(宮後城跡)　⇒ B 宮後八幡社　⇒ C しみず公園　⇒　江南駅
1,900m　200m　450m　1,500m

車で行かれる際は、江南市宮後町八幡を目指して下さい。(但し駐車場無し)



A　蜂須賀家屋敷跡(宮後城跡)

応永年間に美濃の土岐氏が尾張北部に攻め込み、この地に砦を築き安井小次郎を目代としたのが始まりです。当時は安井屋敷とも呼ばれ、戦国期に安井弥兵衛の娘を妻にした海東郡蜂須賀村の蜂須賀正利が織田信秀との確執から移り住んだとされています。

B　宮後八幡社

宮後城の守護神として、宮後城の初代城主安井小次郎が1587年に勧請(かんじょう)したものです。
蜂須賀家政が阿波の徳島藩祖となり、1624年に再建されました。
檜皮葺一間社流造の本殿は、近世初期の社殿造りとして貴重な遺構であり、愛知県指定文化財とされています。
蟇股(かえるまた)、懸魚(げぎょ)等の部材・装飾品が施されています。

C　しみず公園

井出の清水は、「前野の清水」とも言われており、前野と宮後の境にあって清水が湧き出て流れとなり、青木川となっていました。
ここには、「清水のお菊」という悲恋物語が伝えられています。
“恐ろしいぞや 前野の清水
　死んだお菊が　化けて出る”